



中日本給食だより



No.16
2025
1

主な内容

- (1面) 干支、巳年のカット
- (2面) 新春を迎えて 愛知県知事 大村 秀章
- (3面) 新年の挨拶 愛知県学校給食物資流通協同組合
理事長 蜂須賀 勝久
- (4～7面) 新年賀詞
- (8面) “花の王国あいち”花にまつわる記念日

明けましておめでとうございます
本年もよろしくお願いたします

— 愛知県学校給食物資流通協同組合 —



新春を迎えて

愛知県知事

大村 秀章

あけましておめでとうございます。

新たな年が、県民の皆様にとりまして素晴らしい1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

昨年は、「ジブリの大倉庫」「青春の丘」「どんどこ森」「もののけの里」に続き、「魔女の谷」が誕生し、「ジブリパーク」がフルオープンしました。

そして、10月には、2019年の構想発表から5年をかけて整備してきた、国内最大のスタートアップ支援拠点「STATION Ai」がグランドオープンを迎えました。

世界中から注目を集める2つの施設の完成により、新たなステージへ、また一步、大きく歩みを進めることができました。今後も、これらの施設を起点に、世界中から、たくさんの人、最先端の技術・サービスを呼び込み、愛知をさらに元気にしてまいります。

さて、今年7月、いよいよ、アジア最大級・世界最先端のスマートアリーナ「IGアリーナ」がオープンします。スポーツやエンターテインメントの新たな拠点として、「ジブリパーク」や「STATION Ai」との相乗効果を生み出しながら、世界と大交流する愛知を創り上げてまいります。

また、愛知万博20周年となる今年は、3月25日に「愛・地球博20祭」が開幕します。「ジブリパーク」ともコラボレーションしながら大いに盛り上げてまいりますので、ぜひ、楽しみにしていただきたいと思えます。

2026年の「愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会」、2028年の「技能五輪国際大会」など、今後も、愛知を元気にし、日本を元気にするプロジェクトが続きます。

グローバル化の進展やAI等のデジタル技術の急速な発展など、世界が大きく変化する中、今後も、これらのビッグプロジェクトを着実に進め、日本の成長を牽引してまいります。

もちろん、こうした取組とあわせ、喫緊の課題である人口減少・少子化対策を始め、社会インフラ整備や農林水産業の振興、教育、女性の活躍、医療・福祉、感染症対策、環境、雇用、多文化共生、防災・交通安全、東三河地域の振興など、県民の皆様の生活と社会福祉の向上、次代の愛知を担う「人づくり」にも全力を注いでまいります。

引き続き、「日本二元気なあいち」、県民の皆様すべてが豊かさを実感できる「日本一住みやすい愛知」、すべての人が輝き、未来へ輝く「進化する愛知」の実現を目指し、全力で取り組んでまいりますので、「層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

2025年元旦





新年の挨拶

愛知県学校給食物資流通協同組合

理事長 蜂 須 賀 勝 久

新年あけましておめでとございます。

皆様におかれましては令和七年の新春をすこやかに迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は「愛知県学校給食関連物資展示会」や「令和六年度講演会」をはじめ、組合開催事業へのご理解とご協力、また多くのご来場・ご参加を賜りましてまことにありがとうございました。展示会や講演会をこのように毎年継続して開催できますことは、愛知県下の栄養教諭・学校栄養職員の皆様や組合員各企業・賛助会員各企業をはじめとした皆様方のご協力のおかげと大変感謝しております。特に昨年の講演会では学校現場での給食や食育の授業の様子についてお話を伺う中で、未来を担う子どもたちの食を支える学校給食の重要性や食育の重要性について改めて学ぶことができました。

本年、二〇二五年は食育基本法が施行された二〇〇五年から二十年という節目の年となります。「食育」という言葉は、福井県出身の医師であり薬剤師であった石塚左玄が明治の時代に日本で初めて使ったといわれていますが、食育の重要性についての考え方は明治時代から今に至るまで大きく変わってはいないようです。今年は何を食べることにや食への感謝をはじめとして、食や栄養に関する様々なことに興味を持つ人がより多くなると考えられますし、この機会に多くの人に興味・関心をもっていただきたいと思っております。

食にまつわる状況としては原材料費、燃料費、人件費等、様々な要因から価格上昇についての情報が報道されることも未だ多く、学校給食用物資においても避けることのできない問題ではあります。しかし、私も組合員・賛助会員一同、学校給食に携わるものとして、安心して安全な学校給食を今後も未来につないでいくという使命感を持って日々業務にあたっておりますので、学校現場からのご意見やご要望をいただきながら継続可能な学校給食用物資の新規開発や改善を進め、今後も皆様とともに学校給食の安定に努力してまいります。

最後となりましたが、この一年の皆様方の健康とご発展、また食育に大きな成果を挙げられますことを祈念し、新年のご挨拶いたします。

本年も当組合に対して変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

令和七年 元旦



愛知ヨーク株式会社

代表取締役社長 名倉裕一朗

小牧市大字間々原新田字中島五〇〇
TEL (0568) 771314
FAX (0568) 751875

味の素冷凍食品株式会社

代表取締役社長 寺本博之

東京都中央区銀座七丁目一四番一三号
TEL (03) 6367186
FAX (03) 3543165

株式会社伊藤海苔店

代表取締役社長 伊藤幸次

愛知県田原市浦町西側七〇番地
TEL (0531) 221103
FAX (0531) 231203

伊那食品工業株式会社 名古屋支店

支店長 森田豊美

愛知県小牧市小木東一―四九
TEL (0568) 751666
FAX (0568) 751669

株式会社印南食品

代表取締役社長 岩田正明

兵庫県加古郡福美町六分二―三六二四〇
TEL (079) 4951771
FAX (079) 4951256

エスビー食品株式会社 中部支店

支店長 樋口誠

名古屋市名東区本郷二―一八〇
TEL (052) 760116
FAX (052) 760117

エバラ食品工業株式会社

名古屋支店長 青木秀利

名古屋市中区錦一―三一七
TEL (052) 231170
FAX (052) 231193

エム・シーシー食品株式会社

名古屋支店長 吉田繁生

神戸市東灘区深江浜町三二
TEL (078) 451114
FAX (078) 412119



謹賀新春

二〇二五年元旦

大島食品工業株式会社

代表取締役 大島雄治

名古屋市守山区小幡南二―二一五
TEL (052) 795100
FAX (052) 795125

カゴメ株式会社

執行役員 伊藤一章

名古屋市中区錦三丁目一四番一五号
TEL (052) 951135
FAX (052) 971141

神谷醸造食品株式会社

代表取締役社長 餌取直樹

豊田市高岡町巾着二番地
TEL (0565) 511131
FAX (0565) 511131

株式会社極洋 名古屋支社

支社長 大西純一郎

名古屋市東区東桜一―四一三
TEL (052) 955182
FAX (052) 955181

九鬼産業株式会社

代表取締役 田中啓之

三重県四日市市尾上町十一番地



会報 自費出版物・名簿等各種印刷
株式会社言文社

代表取締役 赤尾好

名古屋市中区枇杷島二丁目六一五
TEL (052) 583-1114
FAX (052) 583-1175

シマダヤ株式会社

名古屋支店長 二宮尚紀

愛知県名古屋市中区栄一丁目二五七七
ジャパンビル3F
TEL (052) 222-3461
FAX (052) 222-3465

「食」から「命」と「未来」をつくる。

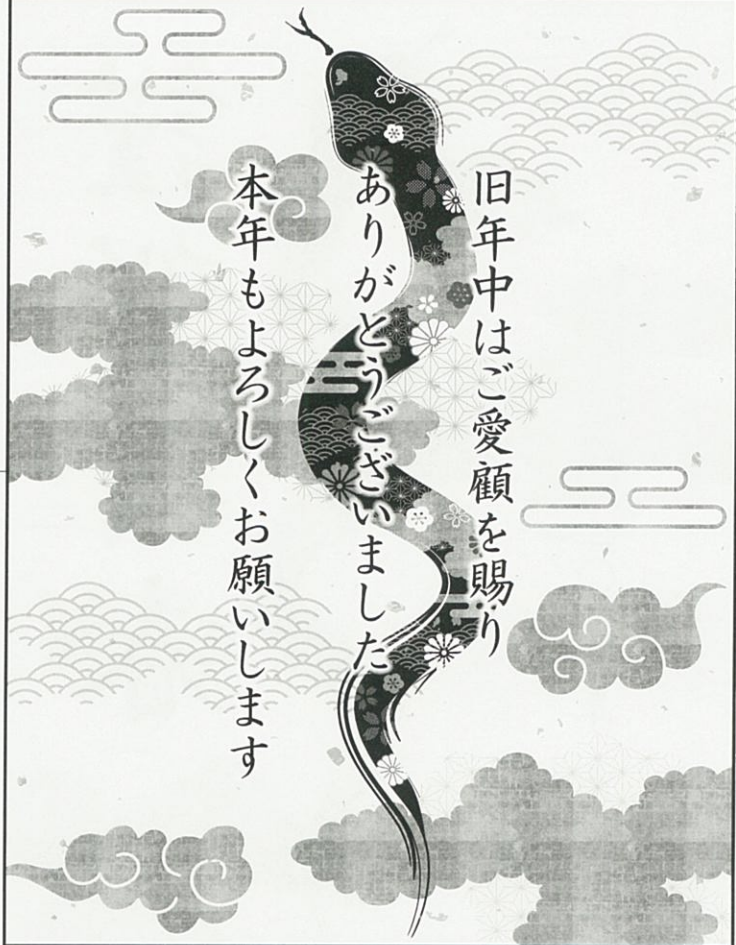
清水冷凍株式会社

静岡市清水区袖師町七八一
TEL (054) 366-1578
FAX (054) 364-9084

株式会社新川食品

代表取締役 古川定容

愛北工場
愛知県小牧市河内屋新田上岩倉630
TEL (0568) 72-4552
FAX (0568) 72-4550



旧年中はご愛顧を賜り
ありがとうございました
本年もよろしくお願ひします

すぐる食品株式会社

代表取締役 宮崎勇二

東京都目黒区緑が丘二丁目七
TEL (03) 3718-6331
FAX (03) 3724-2793

株式会社大冷 名古屋支店

支店長 加藤貴彦

名古屋市中区錦一丁目七
TEL (052) 218-6177
FAX (052) 218-6182

株式会社津田商店

代表取締役会長 津田保之
代表取締役社長 小笠原正勝

本社 岩手県釜石市鶴住居町第十地割三〇一
TEL (0193) 29-1180
FAX (0193) 29-1806

ティーオー食品株式会社

代表取締役社長 高橋征一

東京都豊島区南長崎一丁目二
TEL (03) 3952-1381
FAX (03) 3950-8693

テーブルマーク株式会社

名古屋支社長 三野伸二

名古屋市中区伊勢山二丁目二一
TEL (052) 324-2010
FAX (052) 324-2015

天狗缶詰株式会社

代表取締役社長 伊藤圭太郎

名古屋市中区金山一丁目二一
TEL (052) 300-5555
FAX (052) 300-5556

株式会社ナガノトマト 名古屋支店

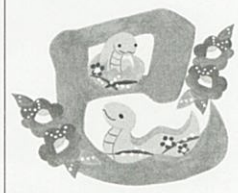
支店長 藤間徹

名古屋市中区葵三丁目七
TEL (052) 930-5021
FAX (052) 930-5022

株式会社ニチレイフーズ

中部支社長 小山智康

名古屋市中区熱田区川並町二番十六号
TEL (052) 683-2541
FAX (052) 682-2695



株式会社ニッコー

代表取締役 山崎 雅史

神奈川県大和市代官一―一〇―一三
TEL(046)26910217(代)
FAX(046)26910284

株式会社日清製粉ウエルナ

業務用営業部 西日本支店 中部営業所

名古屋市中区武平町五丁目一番地
TEL(052)972189770
FAX(052)972189773

株式会社ニッスイ 中部支社

支社長 浅山 徹

名古屋市中村区名駅三―二二―一八
TEL(052)561153300
FAX(052)561153309

日東ベスト株式会社

代表取締役 社長執行役員 塚田 莊一郎

名古屋支店 名古屋市中村区千代田町一七番八号
TEL(052)68212841
FAX(052)68215911



三井住友海上火災保険株式会社
総合代理店
株式会社ニユータス 尾張さんゆう支社

顧問 坂本 文一

愛知県愛西市善田新田町十割上四〇
TEL(0567)3117130
携帯電話0901385610351

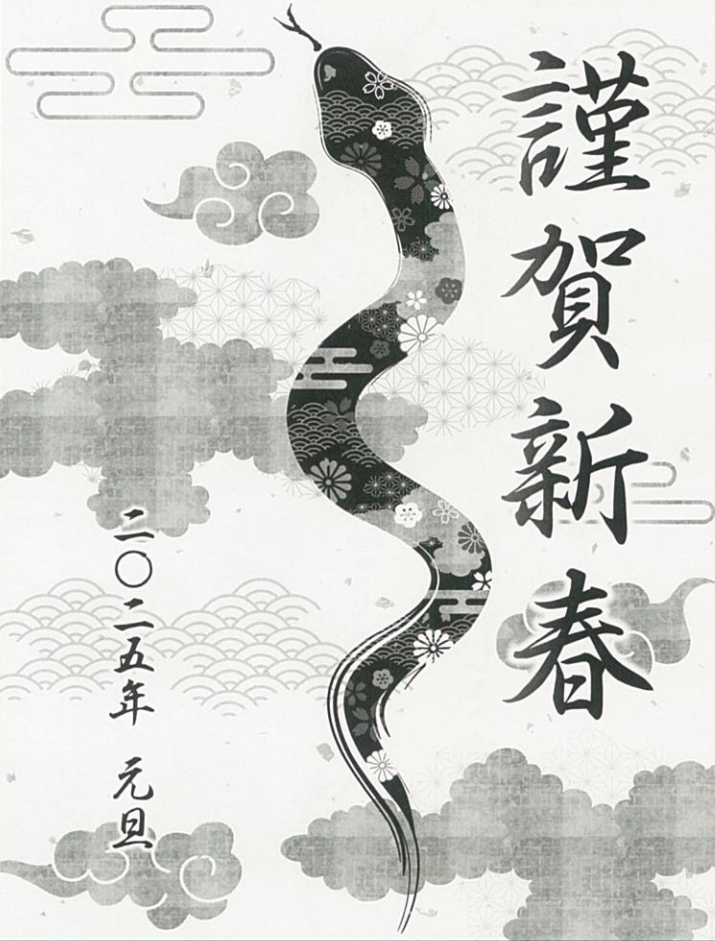
株式会社華桔梗

代表取締役 吉村 龍一

名古屋市中川区伏屋三―一―一五
TEL(052)30117824
FAX(052)30118169

謹賀新春

二〇二五年 元旦



二方蒲鉾株式会社

代表取締役社長 二方 道正

本社 兵庫県豊岡市瀬戸七五七―一
TEL(07996)2813121
FAX(07996)2812257
東日本営業部 神奈川県横浜市神奈川区神奈川一―七―一五
TEL(045)594166886
FAX(045)594166886

マルサンアイ株式会社

代表取締役社長 堺 信好

岡崎市仁木町字荒下一番地
TEL(0564)2713700

だしの専門メーカー
株式会社マルハチ村松

代表取締役社長 村松 善八

静岡県焼津市下江留一〇〇―一―一
TEL(054)62217371
FAX(054)62217691

マルハニチロ株式会社 中部支社

支社長 小林 芳樹

名古屋市中区栄一―九―一六
TEL(052)307187338
FAX(052)307187339

三島食品株式会社 名古屋支店

支店長 岩本 直樹

名古屋市中区枇杷島五―三〇―一〇
TEL(052)52410888
FAX(052)52414555





株式会社ヤヨイサンフーズ

代表取締役社長 溝口真人

東京本社 東京都港区芝大門二丁目十一番一
TEL(03)5400-1500

理研ビタミン株式会社 名古屋支店

支店長 森田信夫

名古屋市中区栄四丁目二番二九号
TEL(052)238-3763
FAX(052)238-3767

六甲バター株式会社

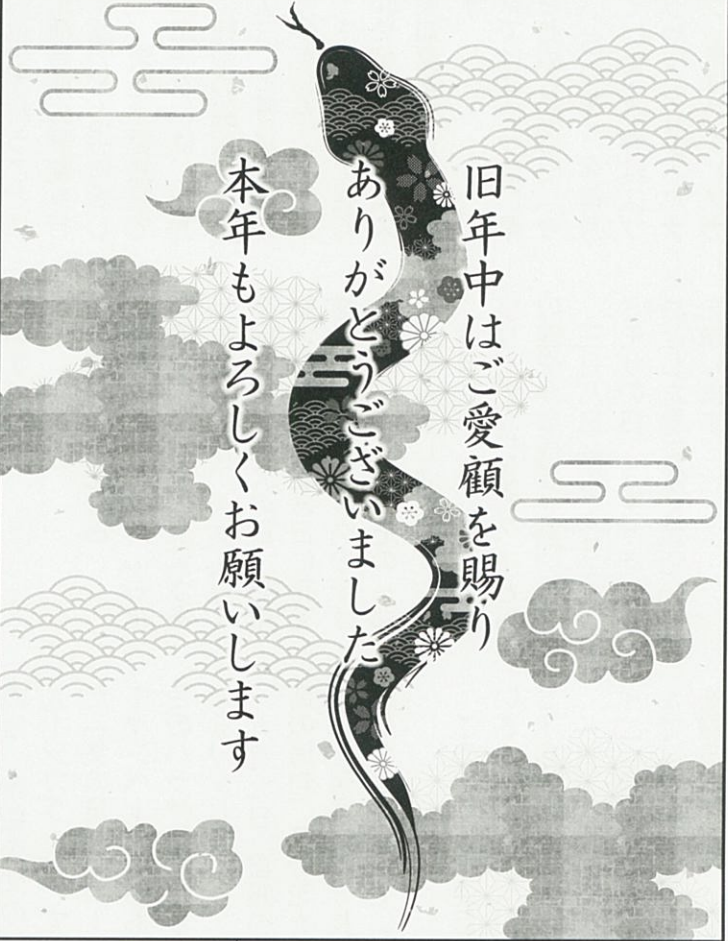
代表取締役社長 塚本浩康

神戸市中央区坂口通一丁目三番一三号
TEL(078)231-4658
FAX(078)242-1137

AIKEI 株式会社アイケイ

代表取締役 蜂須賀勝久

本社 安城市横山町大山田中一六番地
TEL(0566)72-0181
FAX(0566)74-0868



旧年中はご愛顧を賜り
ありがとうございます
本年もよろしくお願ひします

希望運輸株式会社

代表取締役社長 鶴見秀明

名古屋市中区丹後通五丁目八番地の一
TEL(052)612-1271
FAX(052)611-2809

株式会社コラント

代表取締役 堀雅利

名古屋営業所 愛知県名古屋市中区南川町一四三
TEL(052)325-4556
FAX(052)325-4557

高瀬物産株式会社

執行役員 中川直樹
中部地区統括
兼名古屋支店長

名古屋市中村区野田町大字大池一
TEL(052)413-7901
FAX(052)413-7915

学校給食に
安心と安全な食材を

ツルミ企画

愛知県学校給食物資流通協同組合

名古屋熱田区新尾頭二丁目二番七号
TEL(052)682-6219
FAX(052)682-8486
<http://www.aigakuryu.com>
info@aigakuryu.com

有限会社 林食品商会

豊田市堤町上町一〇二番
TEL(0565)52-4618
FAX(0565)52-5301

株式会社丸小青果

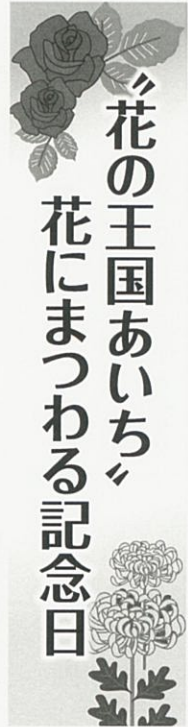
取締役 西原聡
営業副本部長

名古屋市中川区柳川町十五一四
TEL(052)682-5666(代)
FAX(052)682-6656

株式会社名給

代表取締役社長 青木基博

名古屋熱田区新尾頭二丁目二番六一
TEL(052)681-7131
FAX(052)671-7144



花の王国あいち 花にまつわる記念日

ハロウインの時期にはカボチャやオレンジ色の花を、クリスマスにはポインセチアや赤い花を、お正月には松・竹・梅や千両、キクの花など華やかな花々を飾った人も多いのではないだろうか。

実は、愛知県は一九六二年から連続で花の生産が日本一で、その産出額は二位の県の約三倍にもなる、まさに「花の王国」です。キク・バラ・洋ラン（コチヨウラン、シンビジウム、カトレアなど）・観葉植物（ゴムの木やポトス、ドラセナなど）は作付面積・出荷量・産出額ともに全国一位。シクラメンの産出額は全国一位、作付面積・出荷量は全国二位。カーネーションは作付面積・産出額が全国二位、出荷量は全国三位となっています。

その中でも、愛知県内で最も栽培されているのはキクで、県内算出額の約四割を占めています。キクといえは秋を連想するかもしれませんが、輪ギクやスプレーギクは電照時間を調整する電照栽培を行うことによつて出荷時期の調整を行い一年を通して出荷をしています。また、愛知県でつくられたキクには、花弁の先端に複数の突起がある「かがり弁」と呼ばれる珍しい花の形をした「かがり弁ぎく」や夏の暑さに強く花弁が鮮やかな黄色の「スプレー愛知夏4号」などがあります。

愛知県では花いっぱい県民運動を進めるために「今月のあいちの花」を毎月設定しています。春はスプレーバラやアジサイ、ハナシユウブ、夏はハイビスカス、ポトス、秋はシンビジウム、パンジー、コチヨウラン、冬はカラー、バラ、ガーベラ、スイートピーなどです。

また、愛知県庁本庁舎の玄関前には「おもてなし花だん」が設置されており、二〇二四年十二月からは田原市産のパンジーや東海市産のガーデンシクラメン、サクランボウなどを使用したカラフルな花だんとなっています。

花にまつわる記念日

冒頭で述べた以外にも花を贈ったり、飾る風習があります。また、入園入学・卒園卒業・成人の日、結婚記念日などの記念日に花を贈るという人も多いのではないのでしょうか。その一部を見てみましょう。

三月三日：桃の節句・ひな祭り。桃の花を飾り、子どもの健やかな成長を願います。
三月八日：国際女性デー・ミモザの日。ミモザをはじめとした春に咲く黄色い花を贈ります。

五月（第二日曜日）：母の日。赤いカーネーションを贈るのは、アメリカの少女が母の命日に教会で母が好んだカーネーションを配ったのがはじまりといわれています。

六月二日：ローズの日（6と2で「ローズ」）。バラが綺麗に咲く時期でもありません。

六月（第三日曜日）：父の日。黄色を父の日のイメージカラーとしてかかげた「父の日イエローリボンキャンペーン」もあり、黄色のバラやヒマワリが定番になりました。

九月九日：重陽の節句。菊の節句。菊の花を酒杯に浸した菊酒を飲み長寿を祈願したと言われています。

このほか近年注目されているのが、3 LOVE STORIES[®]です。
一月三十一日：「1（アイ）」「31（サイ）」と呼んで「愛妻の日」。妻に花を贈る日。

二月十四日：バレンタインに花を贈りましょう、という「フラワーバレンタイン」。年々、花を贈る人も増えているようです。
三月十四日：ホワイトデー。バレンタインのお返しに花を贈る人も多いです。白系の上品なバラやカラーなどを贈るのが定番になりつつあります。

参考：
「花の王国あいち ハナシのタネ」
「花の王国あいち ハナシのタネ」
「愛知県公式Web」
「あいちの農産物（花）」
「花の王国あいち公式Webサイト」暮らしに花を

中日本給食だより
2025年1月号 No.16
令和7年1月15日発行
編集発行人 愛知県学校給食物資流通協同組合
理事長 蜂須賀勝久
〒456-0018 名古屋市熱田区新尾頭二丁目2番7号 富春ビル4F
TEL (052)682-6219 FAX (052)682-8486